



簡易型 ブースター内蔵 UHFテナー (家庭用)

UHF TENNA with BUILT-IN BOOSTER

UHF ch13~62

UDF2A

UHF放送を受信するためのUHF全帯域用アンテナで、地上デジタル放送受信に最適です。

取扱説明書

水平・垂直偏波用

75Ω専用

強・中電界地域用

F型端子

屋内用



構成部品

- UHFアンテナ UDF2A…… 1台
- ACアダプター…………… 1個
- TV接続ケーブル …………… 1.8m
- 自立用スタンド …………… 1個 (L型プラグ・ストレート型プラグ付)

優れた性能と機能

ブースター内蔵

UHF全帯域を増幅するブースターを内蔵していますから、小形アンテナながら中電界地域にも使用できます。

13~20dBの高利得設計

マスプロ独自の回路技術によってダイポールアンテナを、直接、増幅回路に接続していますから、損失が少なく高利得となっています。(特許出願中)

水平・垂直偏波に対応

アンテナ背面の自立用スタンドを回転させることができますから、水平・垂直どちらの偏波でも受信できます。(p.5参照)

ご注意

電波の弱い場所では、受信できません。
また、強・中電界地域でも建物の構造や設置場所により、受信できないことがあります。








安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示について

この「取扱説明書」には、製品を安全に正しくご使用いただき、ご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は次のとおりです。

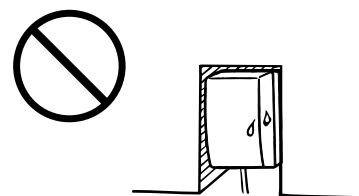
	警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
		△記号は、注意(警告を含む)が必要な内容があることを示しています。 図の中に注意内容(左図の場合、警告または注意)が描かれています。
		⊘記号は、禁止の行為を示しています。 図の中や近くに禁止内容(左図の場合、分解禁止)が描かれています。
		●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を示しています。 図の中に指示内容(左図の場合、ACプラグをACコンセントから抜く)が描かれています。

警告

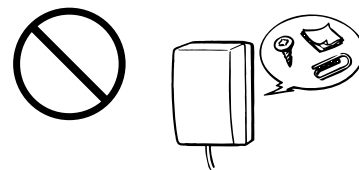
- AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。



- ACアダプターは、風通しの悪い場所で使用しないでください。
風通しを悪くすると、内部に熱がこもり、火災の原因となります。
 - ・ 押入・天井裏など、風通しの悪い狭いところに押し込まないでください。
 - ・ テーブルクロスを掛けたり、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。



- ACアダプターの内部に、金属類や燃えやすいものなど、異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。



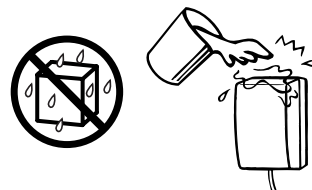
- ACアダプターを風呂場・シャワー室で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。



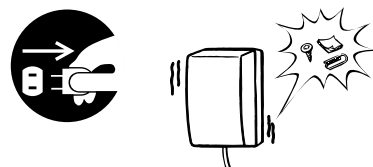
安全上のご注意 つづき

警告

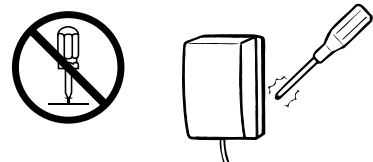
- ACアダプターに水を入れたり、濡らしたりしないようにしてください。ACアダプターの上に、薬品や水の入った容器を置かないでください。水や薬品が中に入った場合、火災・感電の原因となります。ペットなどの動物が、ACアダプターの上に乗らないようにご注意ください。尿や糞が中に入った場合、火災・感電の原因となります。



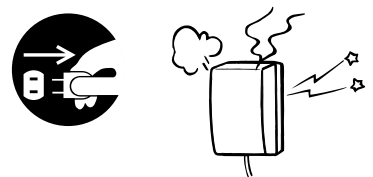
- 万一、ACアダプターの内部に、異物や水が入った場合、ACアダプターをACコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特に、お子様のいるご家庭では、ご注意ください。



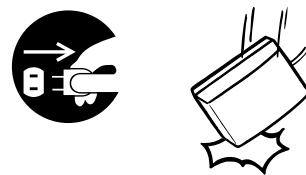
- ACアダプターのカバーを外したり、改造したりしないでください。また、ACアダプターの内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。



- 万一、煙が出ている、変な臭いや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにACアダプターをACコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は、危険ですから絶対におやめください。



- 万一、ACアダプターを落としたり、ケース・カバーを破損したりした場合、ACアダプターをACコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

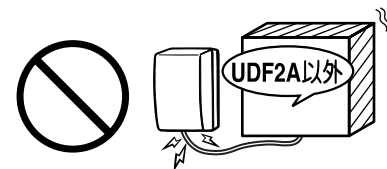


- 雷が鳴り出したら、ACアダプターには触れないでください。感電の原因となります。



注意

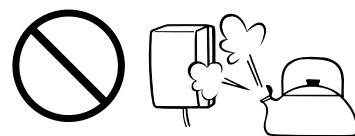
- 付属のACアダプターは、UDF2A以外には使用しないでください。本器以外の機器にACアダプターを使用すると、火災の原因となることがあります。



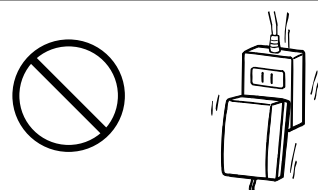
安全上のご注意 つづき

⚠ 注意

- ACアダプターは、湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気などが当たるような場所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- ACアダプターは、不安定な場所に取付けないでください。落下して、けがの原因となることがあります。



- 温室やサニールームなどの、高温で湿度の高い場所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



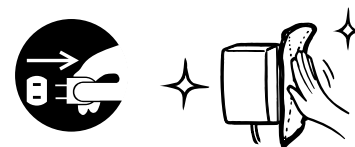
- ACアダプターをACコンセントから抜くときは、ACコードを引っ張らないでください。ACコードが傷ついて、火災・感電の原因となることがあります。必ずACアダプター本体を持って抜いてください。



- 濡れた手で、ACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



- ACアダプターのお手入れは、安全のため、必ずACアダプターをACコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。



- 旅行などで、長期間ACアダプターを使用しないときは、安全のため、必ずACアダプターをACコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



- ACアダプターのACプラグは、ACコンセントに根元まで、しっかりと差込んでください。すき間があると、ゴミやホコリがたまり、火災の原因となることがあります。また、ACアダプターは、定期的にACコンセントから抜いて、ACプラグを掃除してください。



各部の名称と機能

背面

自立用スタンド取付孔

付属の自立用スタンドを取付けます。

DC6V入力端子

付属のACアダプターを接続します。

出力端子 (F型コネクター)

付属のTV接続ケーブルで地上デジタルチューナーまたはテレビと接続します。

アンテナの組立て・設置

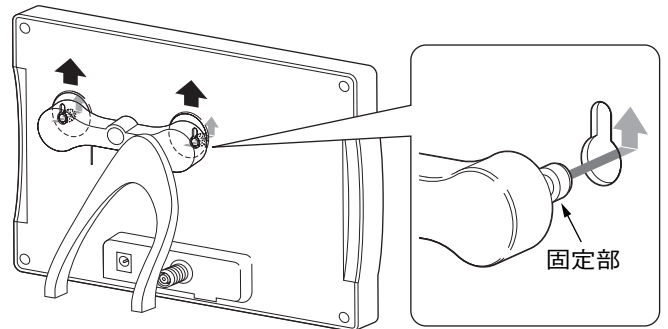
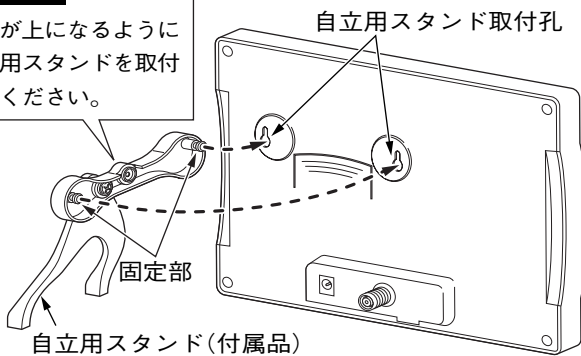
組立て

① 付属の自立用スタンドの固定部をアンテナ本体の自立用スタンド取付孔(孔)の大きい部分に挿入します。

② 自立用スタンドの固定部が、アンテナ本体の自立用スタンド取付孔(孔)の小さい部分にカチッと合まるまで、上(↑)の方向にずらし固定します。

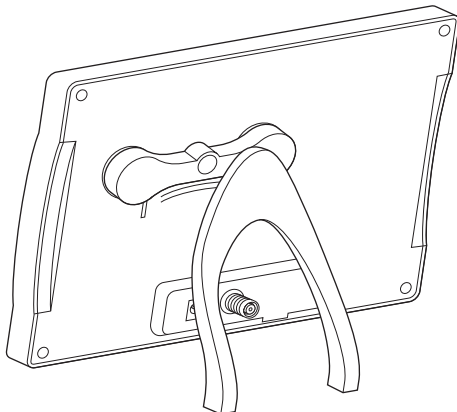
ご注意

凸部が上になるように自立用スタンドを取付けてください。



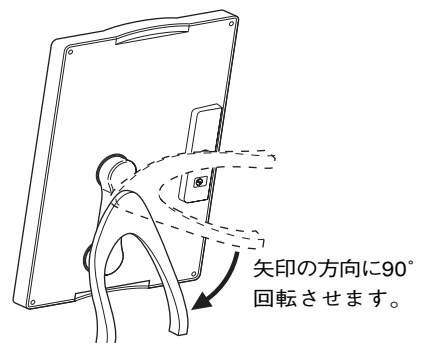
設置

水平偏波を受信する場合

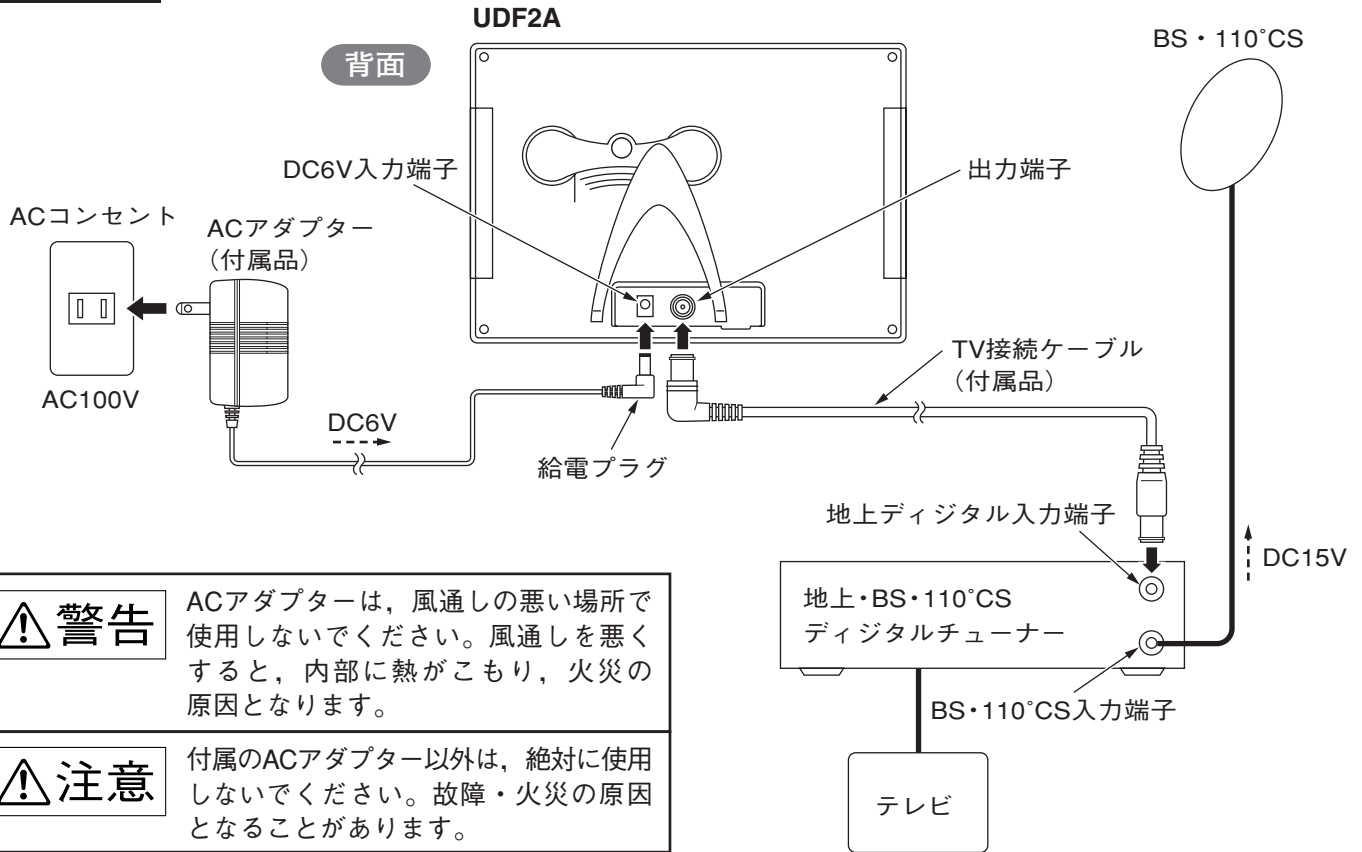


垂直偏波を受信する場合

- 自立スタンドを90°回転させて、タテにします。
- 一部の地域で、テレビ放送が垂直偏波で送られていることがあります。受信するUHF放送の偏波については、放送局または販売店にお問合わせください。



接続方法



使用方法

テレビ画面を見ながら、アンテナの向き、位置を変えてよく映る場所をさがしてください。

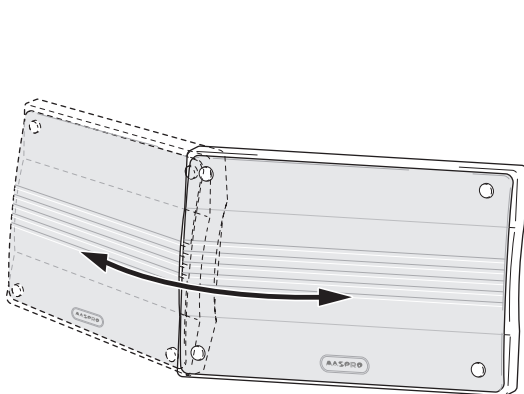
アンテナの方向調整

デジタル放送の場合

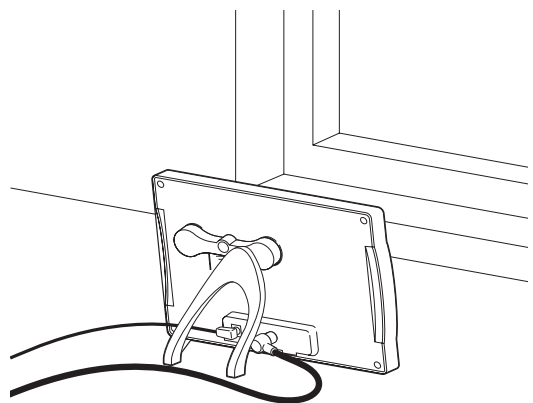
テレビまたはチューナーの機能で「アンテナ設定」画面に表示される「アンテナレベル」の値が最大になるようにアンテナの向き、位置をさがしてください。(必ず、すべてのチャンネルで受信できることを確認してください)

アナログ放送 (UHF) の場合

テレビの画面を見ながら、アンテナの向き、位置を変えてよく映る場所をさがしてください。



アンテナの向きを変える

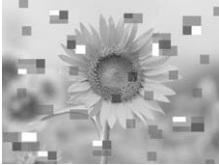
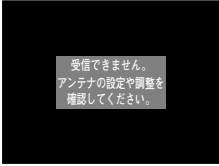
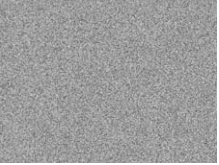
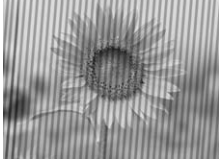


送信塔の方向にある窓の近くへ置く

使用上のご注意

- アンテナの置き場所によっては画像が乱れることがありますから、映りの良い場所を選んでください。
- アンテナの近くで人が動いたりすると、画像が乱れることがあります。
- 電波の弱い場所では、受信できません。また、強・中電界地域でも建物の構造や設置場所によっては受信できないことがあります。

きれいなテレビが見られないときは

症状	原因	処置
<p>画像にモザイク状のノイズが出ている (地上デジタル放送)</p> 	<p>受信レベルが低い。</p> <p>受信レベルが高い。</p>	<p>症状が消えるように、アンテナの向きを調整してください。</p>
<p>ご注意</p> <p>地上デジタル放送では、テレビへの過大入力と電波のレベル不足が、同じ症状のため、原因の特定が困難です。この場合、アンテナの向きを送信塔の方向から大きく外してください。その状態で症状の改善が見られれば、テレビへの過大入力が原因と考えられます。</p>		
<p>画像が出ない (地上デジタル放送)</p>  <p>地上デジタル放送で画面に表示されるメッセージは、一例です。</p> <p>(地上アナログ放送)</p> 	<p>TV接続ケーブルのコネクターの接続方法が間違っている。</p> <p>アンテナへ電源が供給されていない。</p>	<p>TV接続ケーブルのコネクターが、アンテナとデジタルチューナー(またはテレビ)のそれぞれの端子に正しく接続していることを確認してください。</p> <p>ACアダプターからの給電プラグが接続されていることを確認してください。</p>
<p>画像にスノー(ザラザラ)ノイズが出ている (地上アナログ放送)</p> 	<p>受信レベルが低い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●症状が消えるように、アンテナの向きを調整してください。 ●アンテナの位置を変えて、受信レベルが高くなる場所をさがしてください。
<p>画像にビート縞が出ている (地上アナログ放送)</p> 	<p>受信レベルが高い。</p> <p>他の電波と混信している。</p>	<p>症状が消えるように、アンテナの向きや位置を調整してください。</p> <p>外部からの混信電波を止める以外に方法はありません。画質が最も良くなるように、アンテナの向きや位置を調整してください。</p>
<p>画像にワイパー現象が出ている (地上アナログ放送)</p> 	<p>受信レベルが高い。</p>	<p>症状が消えるように、アンテナの向きや位置を調整してください。</p>

規格表

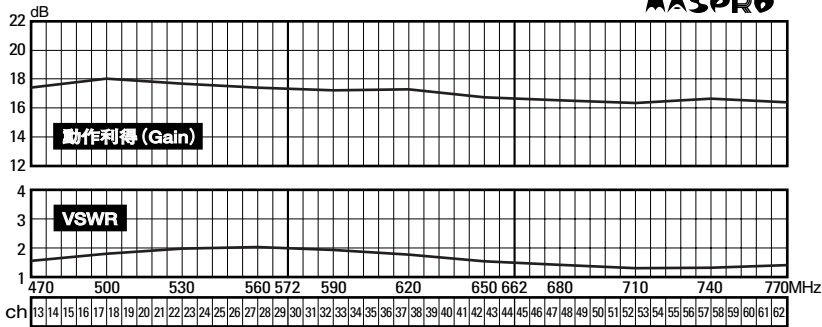
MASPRO

項目	規格
受信チャンネル	ch13~62
動作利得	13~20dB (アンテナ単体: ⊖1.5~1dB)
定格出力レベル	92dB μ ※1 / 84dB μ ※2
VSWR	3以下
インピーダンス	75 Ω (F型コネクタ)
電源	AC100V 50・60Hz (付属のACアダプターを使用)
消費電力	1.2W
直流出力電圧	DC6V
使用温度範囲	0~⊕40°C
外観寸法 ※3	167(H)×250(W)×90(D) mm
質量(重量) ※3	約440g

※1 アナログ2波の値です。
 ※2 アナログ7波+デジタル9波の値です。(デジタル波の信号レベルが、アナログ波より10dB低い場合)
 ※3 外観寸法・質量(重量)は、自立用スタンドを含んだ値です。

性能

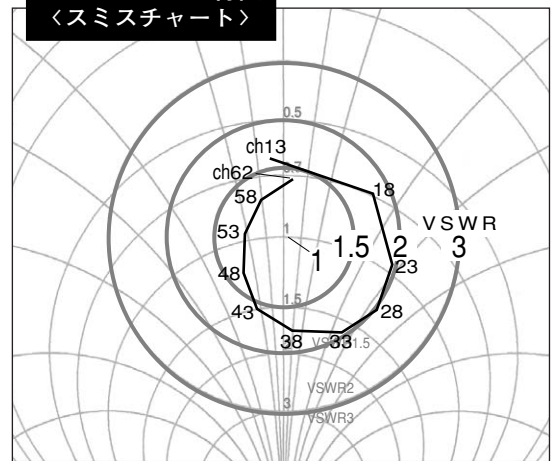
MASPRO



マスの規格表・性能表に絶対うそはありません。保証します。

インピーダンス特性 〈スミスチャート〉

MASPRO



すべてのグラフは、マスプロ独自の全自動アンテナ測定装置が描いたものです。

VSWRについて

VSWRは、インピーダンスの整合の度合を表したものです。VSWRが3以下(1に近いほどよい)なら、優れたアンテナといえます。

VSWR	整合損失(利得の低下)
1	完全整合で無損失
1.5	0.2 dB (損失)
2	0.5 dB (/)
3	1.2 dB (/)

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。



本社 〒470-0194 (本社専用番号) 愛知県日進市浅田町
 技術相談 TEL名古屋 (052) 805-3366
 受付時間(土日祝日、当社休業日を除く)
 9~12時、13~17時
 インターネットホームページ www.maspro.co.jp
 技術相談以外は、お近くの支店・営業所にお問合わせください。

支店・営業所

沖 縄 (098) 854-2768
 鹿 児 島 (099) 812-1200
 宮 崎 (0985) 25-3877
 熊 本 (096) 381-7626
 長 崎 (095) 864-6001
 福 岡 支 (092) 531-3861
 北九州 (093) 941-4026
 下 関 (0832) 55-1130
 広 島 (082) 230-2351
 松 江 (0852) 21-5341
 岡 山 (086) 252-5800

松 山 (089) 973-5656
 高 知 (088) 882-0991
 高 松 (087) 865-3666
 姫 路 (0792) 34-6669
 神 戸 (078) 843-3200
 大 阪 支 (06) 6635-2222
 工事業部 (06) 6632-1144
 京 都 (075) 646-3800
 津 (059) 234-0261
 岐 阜 (058) 275-0805
 名古屋 支 (052) 802-2233
 工事業部 (052) 804-6262
 豊 橋 (0532) 33-1500

静 岡 (054) 283-2220
 松 本 (0263) 57-4625
 福 井 (0776) 23-8153
 金 沢 (076) 249-5301
 新 潟 (025) 287-3155
 横 浜 (045) 784-1422
 洪 谷 支 (03) 3409-5505
 工事業部 (03) 3499-5631
 青 戸 (03) 3695-1811
 八王子 (0426) 37-1699
 千 葉 (043) 232-5335
 さいたま (048) 663-8000

前 橋 (027) 263-3767
 水 戸 (029) 248-3870
 宇 都 宮 (028) 660-5008
 郡 山 (024) 952-0095
 仙 台 (022) 786-5060
 盛 岡 (019) 641-1500
 秋 田 (018) 862-7523
 青 森 (017) 742-4227
 札 幌 (011) 782-0711
 釧 路 (0154) 23-8466
 旭 川 (0166) 25-3111
 北 見 (0157) 36-6606